

平成27年度 学校評価(教職員)	あてはまる	大体あてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない
1.学校の課題を明確にして、教育目標の具現化や重点目標の実現に向けた、学校経営方針が示されている。	70%	30%	0%	0%
2.学校が進もうとしている方向や目標を、教職員一人一人が理解・納得し、その実現に向けて着実に取り組んでいる。	42%	50%	8%	0%
3.目標や取組内容の設定においては、生徒の実態・課題の分析と理解、保護者や地域の期待・要望、教職員の思いや考え、などを反映したものとなっている。	36%	58%	6%	0%
4.生徒や保護者、地域に対して、方針や目標、狙いなどが周知されている。	40%	56%	4%	0%
5.教育目標・重点目標に関する総合評価①	40%	60%	0%	0%
6.教職員は、切磋琢磨して、より高い目標にチャレンジしようと努めている。	60%	38%	2%	0%
7.教職員は、互いに助け合い、協同して教育活動を進めようとしている。	54%	44%	2%	0%
8.教職員は、教育公務員としての高い使命感やモラル、コンプライアンスの意識等が十分に備わっている。	56%	44%	0%	0%
9.日々の業務は、報告・連絡・相談(・調整・理解・確認等)を重視し、組織的かつ迅速に取り組まれている。	34%	60%	6%	0%
10.「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを、教職員が率先垂範できている。	40%	52%	8%	0%
11.保護者や地域の意見を聞き、その信頼と期待に応えようと努力している。	48%	50%	2%	0%
12.教職員の姿勢・意識に関する総合評価②	40%	60%	0%	0%
13.現在の校務組織(分掌、学級、部活動等)は、本校の現状にとって有効なものである。	26%	64%	10%	0%
14.各分掌や学年等の校内人事配置は、適材適所と公平の原則に則っていて、かつ教職員の意欲を喚起するものとなっている。	18%	64%	14%	4%
15.各分掌は、学校の重点目標の達成及び担当する教育課題への対応に向けて、有効に機能している。	36%	54%	10%	0%
16.学年(会議)は、各学年の課題への対応と質の高い教育実践に向けて、特色ある取組や運営ができています。	28%	66%	6%	0%
17.職員会議は、その内容や回数が適切で、十分に機能している。	36%	52%	12%	0%
18.運営委員会は、円滑な校務の運営に対して、有効に機能している。	44%	56%	0%	0%
19.その他の委員会、PTやWG等は、教育課題解決に対して、有効に機能している。	28%	54%	18%	0%
20.各組織(分掌、学年、委員会、PT、WG)間で、連絡・連携・意思疎通・協働が出来ている。	14%	58%	28%	0%
21.組織運営・校務分掌に関する総合評価③	30%	64%	6%	0%
22.将来にわたって活用できる学力の基盤をしっかりと鍛える授業や学習指導が行われている。	28%	64%	8%	0%
23.アクティブ・ラーニングやICT活用等を含めた、指導方法の工夫・改善が学校全体で進められ、学習指導面での成果を着実にあげている。	28%	60%	12%	0%
24.教育課程や学級編成は、学校の教育目標の達成や生徒の実態等に適したものである。	40%	54%	6%	0%
25.新たな成績評価は適切に運用されていて、教員の指導方法の改善と、生徒の学習意欲の向上に役立っている。	24%	56%	20%	0%
26.成績会議の資料等、教務部から示される資料は、生徒の学習実態や課題の把握や、指導方法の改善を考える上で、有効なものとなっている。	32%	60%	8%	0%
27.時間割編成や日々の時間割り変更などは、教科指導の充実に有効に機能している。	30%	62%	8%	0%

28教科指導・教務に関する総合評価④	24%	74%	2%	0%
29.「文を修め、武を錬る」校風のもと、勉強・部活動・学校行事にバランスよく、全力を注ぐ生徒が多く育っている。	14%	68%	18%	0%
30.文化祭や体育大会、球技大会などに、生徒が積極的・主体的に取り組み、質の高い内容になっている。	18%	60%	22%	0%
31.リーダー性を備えた中核生徒を育てる取り組みが、着実に進んでいる。	10%	56%	32%	2%
32部活動への指導・支援がしっかり行われ、活発に活動している。	36%	56%	8%	0%
33.社会性や人権意識等を高める講演や芸術鑑賞など、教養や見識を広める取組が適切に行われている。	28%	68%	4%	0%
34.生徒の自主的・自治的な、ホームルーム活動・生徒会活動・特別活動が展開されている。	12%	48%	38%	2%
35.特別活動(学校行事等)の指導に、全教職員が共通認識を持って、主体的に取り組んでいる。	20%	64%	14%	2%
36.特別活動(ホームルーム活動、生徒会活動、学校行事)に関する総合評価⑤	16%	74%	10%	0%
37.生徒の人間の成長を促し、生徒の悩みや相談に真摯にこころをこめて応える姿勢が確立されている。	46%	50%	4%	0%
38.「時を守り、場を清め、礼を正す」を共通認識とした指導によって、落ち着いた学習環境作りと、生徒の品格を高めることに、効果をあげている。	38%	56%	6%	0%
39.生徒の服装・身嗜み・挨拶等についての日々の指導に、全教職員が共通認識を持ち、主体的に取り組んでいる。	36%	46%	16%	2%
40.生徒指導に関する規則や基準及び、生徒指導部から他教員への指示・依頼等は、適切なものである。	36%	56%	6%	2%
41.問題行動を起こした生徒や、規範性・社会性・対人関係に課題を抱える生徒に対し、関係教員がチーム(必要に応じて外部機関を含む)を編成し、迅速に対処できている。	40%	58%	2%	0%
42.生徒指導に関する総合評価⑥	36%	60%	4%	0%
43.「在り方生き方」を深めるという観点で、働く事や学ぶことの意義や目的をしっかりと考えさせる指導が、組織的・計画的に行われている。	22%	56%	22%	0%
44.生徒のやる気を高めることにつながる、大学訪問や進路講演会、補習、面談、模試活用、情報提供等が、計画的・効果的に行われている。	50%	38%	12%	0%
45.進路実現に向けて、生徒一人一人を励まし、伸ばす指導と、クラスや学年全体が前向きに取り組むような雰囲気作りが効果的に行われている。	28%	66%	6%	0%
46.進路指導に関する現職教育や、進路指導部から提供される情報などは、適切かつ有為で、指導の工夫・改善に役立っている。	32%	56%	12%	0%
47.進路指導に関する取組(行事や模試、調査)に対して、教職員が十分に理解・共感し、学年・教科・各教員が、主体的・積極的に取り組んでいる。	36%	56%	8%	0%
48.進路指導に関する総合評価⑦	34%	58%	8%	0%
49.種々の人権課題を生徒が正しく理解し、問題解決の実践力を身に付けることができるよう、学校全体として計画的な取組がなされている。	22%	62%	16%	0%
50.体罰やセクシュアル・ハラスメントの防止をはじめ、人権尊重の姿勢に基づいた取組が行われている。	36%	56%	8%	0%
51.「いじめ防止マニュアル」に則った取組や対応が、適切になされている。	40%	56%	4%	0%
52.人権教育に関する総合評価⑧	34%	60%	6%	0%
53.学校や地域の実情を踏まえ、防災・防火等に関する、危機管理体制が整備され、計画的・実践的な避難訓練等が行われている。	32%	50%	16%	2%
54.薬物乱用や交通安全等に関する指導について、地域や関係諸機関と連携して取組を進めている。	36%	58%	4%	2%
55.不審者侵入への対応等、危機管理に関する教職員の意識や対応体制は備わっている。	20%	50%	26%	4%
56.生徒の健康安全に係る取組や教育が十分に行われている。	32%	60%	8%	0%

57.教職員の健康増進のための対策が適切にとられている。	10%	46%	44%	0%
58.保健・安全に関する総合評価⑨	18%	66%	16%	0%
59.目標達成と課題解決に効果的な現職教育等が、適切に実施されている。	38%	58%	4%	0%
60.校外外を含めて、教職員の研修・研鑽に対する意欲・態度は良好である。	48%	50%	2%	0%
61.個々の研修成果が共有され、学校全体の教育活動改善や向上に活かされている。	38%	60%	2%	0%
62.教職員の研修に関する総合評価⑩	40%	60%	0%	0%
63.施設・設備及び教材・教具等の整備、修繕、保全等は適切に行われ、有効活用がなされている。	36%	60%	4%	0%
64.教室や準備室の施錠・消灯等について、教職員は共通認識を持って、主体的に取り組んでいる。	30%	66%	4%	0%
65.施設・設備の管理に関する総合評価⑪	32%	66%	2%	0%
66.予算(備品、消耗、旅費等)の編成や執行は、学校の教育計画や経営方針に基づいて適切に行われている。	40%	54%	4%	2%
67.教職員と事務室との連絡・調整、訪問者や電話への対応等が適切に行われている。	50%	42%	6%	2%
68.各種文書の回覧、起案、保管などが適切に行われている。	56%	42%	2%	0%
69.学校徴収金の管理は適切に行われ、保護者等に説明責任を果たすことができている。	46%	52%	2%	0%
70.学校事務 総合評価⑫	52%	46%	2%	0%
71.保護者、家庭への情報提供や連携への取組が積極的に行われている。	50%	46%	4%	0%
72.他校種・地域・関係機関等との連携に向けて、具体的な取組が行われている。	32%	64%	4%	0%
73.地域の人的・物的な教育資源を、学校の教育活動に積極的に取り入れている。	36%	52%	12%	0%
74.学校の教育資源を積極的に地域に提供している。	32%	54%	14%	0%
75.他校種・家庭・地域・関係機関等との連携に関する総合評価⑬	34%	64%	2%	0%
76.図書館は、生徒の読書に対する興味・関心等呼び起こし、読書活動や読書指導の場としての読書センターとして機能している。	30%	64%	4%	2%
77.図書館は書籍などの情報の収集・整理や検索・活用の指導が適切に行われ、学習・情報センターとして機能している。	34%	60%	6%	0%
78.異文化の体験・理解を深める国際理解教育は適切に行われ、本校教育の大きな特色となっている。	42%	48%	10%	0%
79.短期や長期の留学プログラム(派遣・受け入れ)等は適切に行われ、教育的効果は高い。	46%	50%	4%	0%
80.本校のスクールミッション達成の観点から、本校の教育活動全体を総合評価すると。	26%	72%	2%	0%